（様式第２号）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト　（基本：記載必須、チャレンジ：3項目以上記載必須）　【株式会社　トモダ】

番号		項目	基本／チャレンジ	具体的な取組内容	対応する主なSDGsの17のゴールと169のターゲット																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	組織体制	【内部管理体制】 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念および経営目標を明確にし、朝礼や社内会議にて共有している								8	9								17
2	組織体制	【法令遵守】 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・法令遵守の重要性について社内規定に明記し、社員への浸透を図っている ・朝礼や会議の際にはコンプライアンスについて啓発を行っている																16	
3	組織体制	【組織体制】 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	基本	・担当者、責任者を選任し企業活動が社会、環境に及ぼす影響について把握し、 体制を整備している																16	
4	組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・自社活動の影響を把握しながら、必要に応じて行政機関、地域住民との情報交換を行っている																16	17
5	組織体制	【SDGsの普及啓発（内部）】 社内において、従業員へのSDGsに関する教育機会を適切に確保することで、SDGsの理念が社内に浸透している	基本	・社内会議の際にはSDGSの趣旨を説明し、社員への認識、浸透を図っている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
6	組織体制	【社会的責任】 CSR（企業等の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・長崎県の地場企業としての役割を認識し、事業の継続と継続的な雇用を行い、長崎経済の発展と活性化を目指して地域貢献を行っている																16	
7	組織体制	【災害や事故などのリスクへの備え】 自然災害や事故などを想定した事業継続計画を策定し、リスクへの備えを行っている	チャレンジ										9	11			13 13.1			16	17
8	組織体制	【事業承継】 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・計画的に事業承継を行うため、制度の検討や後継者の育成に取り組んでいる ・承継後の課題についても洗い出しを行っている								8	9								17
9	組織体制	【フェアトレード】 フェアトレード商品の調達に取り組んでいる	チャレンジ		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
10	公正な取引	【公正な競争】 汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則の服務規範にて「汚職、贈収賄」と「不正な競争に関与しない方針」について明記しており、社員へも周知徹底している										10						16 16.5	
11	公正な取引	【個人情報保護】 個人情報を適切に管理している	基本	・就業規則において個人情報の保護について明記している																16	
12	公正な取引	【知的財産保護】 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・【予定】他社の知的財産を侵害していないか、定期的に調査を行う仕組を構築する								8.2 8.3	9								
13	公正な取引	【サプライチェーン管理】 サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5			8		10		12	13	14	15	16	17
14	人権・労働	【差別・ハラスメントの禁止】 性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している	基本	・性別や国籍などの違いによる業務内容等の差別的待遇を行っていない ・日頃からハラスメント防止の呼びかけを行っている				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	

（様式第２号）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

（基本：記載必須、チャレンジ：3項目以上記載必須）

【株式会社　トモダ】

番号		項目	基本／チャレンジ	具体的な取組内容	対応する主なSDGsの17のゴールと169のターゲット																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
15	人権・労働	【労働安全衛生】 作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・工事現場毎に、定期的な現場パトロールを実施し、事故防止に努めている ・メンタルヘルスに関するセミナー等に積極的に参加し、社員への周知を行っている			3					8 8.8									
16	人権・労働	【ダイバーシティ経営】 多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・女性が働きやすく活躍できる環境づくり心がけている(女性専用トイレ等) ・高齢者についても雇用継続に努め、勤務体制などを柔軟に対応している				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
17	人権・労働	【人材育成】 適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・国家資格取得に向け、講習への参加等の全面バックアップを実施 ・資格取得時には奨励金や資格手当の支給などキャリアアップを推進している				4	5.5			8	9								
18	人権・労働	【公正な待遇】 雇用形態に関わらず、同一労働、同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・就業規則、人事考課に基づき適正な評価査定を実施している					5.5			8.5		10.2 10.3							
19	人権・労働	【健康経営】 従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる	基本	・年1回の健康診断と社長との1on1ミーティングの実施をし、心身の健康維持への対策を行っている			3					8									17
20	人権・労働	【ワークライフバランス】 働き方の見直し等により、長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るライフワークバランスを推進している	基本	・週休2日、有給取得を徹底し、家庭と仕事の両立を推進している ・家族行事の際なども柔軟に対応している			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
21	人権・労働	【DXの推進】 ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる	チャレンジ	・会計ソフトの導入やペーパーレス化の推進を行っている ・請負工事内でのICTの活用								8	9.1		11	12					
22	環境	【廃棄物・有害化学物質】 廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる	基本	・専門業者へ依頼し、有害物質などの適切な処理を行っている ・社内についても適切なごみの分別を徹底している			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
23	環境	【エネルギー・温暖化】 自社のエネルギー使用量や温室効果ガスの排出量を把握し、その使用量削減や排出量の抑制に取り組んでいる	基本	・LED照明への切り替えやHV車の導入を実施し、エネルギー使用の削減、排出量の抑制に努めている ・自社のエネルギー使用料等を毎月確認し、把握している		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13 13.3	14	15		
24	環境	【環境配慮】 自社活動において、環境に配慮した製品の取り扱いに取り組んでいる	基本	・保有船舶については、すべて軽油を使用し環境に配慮している						6 6.6			9.4			12 12.4 12.5	13	14	15		
25	環境	【3Rの推進】 限られた資源を有効利用するため、3R（リデュース、リユース、リサイクル）に取り組んでいる	基本	・ごみの分別を実施し、裏紙の利用や、ペットボトルのリサイクル等を行っている						6.3			9.4		11.6	12 12.2 12.4 12.5	13	14 14.1	15		
26	環境	【水の管理】 自社の水の利用状況を把握し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
27	環境	【再生可能エネルギーの利用】 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13 13.1 13.3				

（様式第２号）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

（基本：記載必須、チャレンジ：3項目以上記載必須）

【株式会社　トモダ】

番号		項目	基本／チャレンジ	具体的な取組内容	対応する主なSDGsの17のゴールと169のターゲット																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
28	環境	【環境マネジメントシステム】 ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
29	環境	【環境情報開示】 環境の取組に関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】ホームページへ環境の取り組みについて開示予定												12.6					
30	環境	【天然資源の持続的利用】 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ													12.2	13	14	15		
31	環境	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる	チャレンジ		1	2				6.4						12.3		14	15		17
32	環境	【森林資源の循環利用に向けた取組】 植林等、持続的な森林利用への取組を行っている	チャレンジ	・工事による森林伐採の際には、チップなどへの再利用可能な業者を選定している						6 6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
33	環境	【海洋ごみ】 海洋ごみの削減や海洋汚染の防止に貢献している	チャレンジ	・保有船舶についてはすべて軽油を使用し、海洋汚染防止に努めている ・海の日にはビーチクリーンアップを行い、海洋ゴミの削減に貢献している												12.2 12.5		14			
34	環境	【環境に配慮した交通手段】 電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している	チャレンジ	・営業車についてはHV車を導入(3台)し、環境にやさしい自動車使用を推進している ・出張の際には公共交通機関の利用を推進している									9.4		11.2		13.1 13.3				
35	社会・地域貢献	【製品・サービスの安全性と品質確保】 製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している	基本	・工事現場毎に評価や意見を洗い出しし、都度改善策を社内で検討している			3.9						9			12.4					
36	社会・地域貢献	【ユニバーサルデザイン】 誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている	基本	【予定】本社、工事部のバリアフリー対応への変更を検討している									9.1	10	11.7						17
37	社会・地域貢献	【地域への参画】 地域の自治・福祉・防災活動や寄付、ボランティアなどの社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	基本	・海の日のビーチクリーンアップへの参加や地元行事、地域清掃への参加 ・前年（２０２２年）には川棚町へ消波ブロックの寄付を行った	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
38	社会・地域貢献	【地域資源】 地域産物等の地域資源を積極的に利用している	チャレンジ			2.3 2.4					7.3	8	9		11 11.a	12 12.3	13	14	15		17
39	社会・地域貢献	【社会課題解決】 社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・自社の技術を活かし、社会問題となっている沈船の引き上げを行っている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
40	社会・地域貢献	【インターンシップ等の受入れ】 職場体験やインターンシップの受入れ、出前講座の実施など地域の児童・学生に対し、学びの場を提供している	チャレンジ	・地元高校生の職場体験、インターンシップを積極的に受け入れており、学びの場を提供している				4				8.6		10.2							17
41	社会・地域貢献	【若者の地元定着等】 若者の県内就職を促進する取組を行っている	チャレンジ	・県内高校卒業生やUターン就職を積極的に受け入れている				4.4				8.5 8.6									17
42	社会・地域貢献	【県や国の各種登録・認定制度を受けている】 （例）Nぴか企業認定／えるぼし認定	チャレンジ				3	4				8	9			12					